

平成21年度 第8回事業推進委員会議事録

【開催日】：平成21年12月9日（水）午後5時～午後7時

【場所】：京都コンピュータ学院 新館4階会議室

【メンバー】：

委員長	島津エス・ディー（株）	山本 孝
副委員長	けいしんシステムリサーチ(株)	小野 隆夫（欠席）
委員	(株)京信システムサービス	中川 敦
委員	京都電子計算（株）	松原 克孝
委員	(株)近畿リサーチセンター	小島 耕一郎
委員	システムプロデュース(株)	中川 茂之
委員	(株)ケーケーシー情報システム	宇野 悟史
委員	総合システムサービス（株）	吉川 宏
委員	(株)たけびし	中村 徹
委員	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘（欠席）
委員	ワールドビジネスセンター（株）	石黒 謙一（欠席）
事務局長	京都コンピュータ学院	和田 壽郎

【議題】(山本委員長が議事進行を行う)

1. 各委員会活動報告について（各委員長）
2. 来年度の各委員会事業（素案）及び予算（素案）について
3. 10周年記念事業の行事内容について（具体案提示・意見交換）
4. 来年度の役員改選に伴った現役員への継続確認
5. 事務局報告
6. その他

1. 各委員会活動報告

(1) 経営委員会（中川 敦 委員長より以下の資料をもとに報告があった。）

平成21年12月9日
<b>経営委員会報告</b>
1、第3回定例経営委員会及び景気短観調査 日時：平成21年11月19日（木） 17:00～19:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 出席者：9名 議題：（1）景気短観調査 （2）21年度 経営委員会行事報告と計画確認 （3）22年度 経営委員会事業計画検討 （4）その他
2、第3回経営研究会開催 日時：平成21年11月19日（木） 15:00～17:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 テーマ：「コミュニケーションギャップ（コーチング含む）」 講師：人材経営研究所 福島信行様 参加者：12社20名
以上

(2) 地域情報化委員会（中川茂之委員長より以下のとおり新春セミナーの開催案内を行う旨報告があった。）

平成21年12月 日

(社)京都府情報産業協会

**会 員 各 位 様**

(各社代表者様 < > 関係部門長様)

(社) 京都府情報産業協会  
地域情報化委員会・事務局

## 「新春セミナー」と「賀詞交歓会」のご案内

早や今年も年の瀬となりましたが、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

来る2012年春、東京都墨田区に自立式電波塔としては世界一高い「東京スカイツリー」が誕生します。

地上デジタルテレビ放送の発信拠点となるとともに、「下町文化の創生拠点」として新タワーの先進性と伝統文化の融合を図り、地域とともに活力ある街づくりを目指しています。

伝統的日本建築などにみられる「そり」や「むくり」を意識し、空に向かって大きく伸びる木の下に人々が集い心を寄せ合う様子を表現したそのシルエットは、伝統と先端のシンボルとしてだけでなく、「人に地球にやさしい、豊かなコミュニティ」を目指す街全体の象徴となり、国際観光都市としての新たな魅力を世界に発信することとなるでしょう。

そうした東京スカイツリーを中心とした新たなランドスケープの創造は、同じく国際観光都市であり伝統と先進性を調和させてきた京都にとって大いに触発される事と期待されます。

そこで、新年早々の「新春セミナー」は、オープンセミナーとして、東武タワースカイツリー株式会社の取締役である吉野誠一氏をお招きして、東京スカイツリーのこれまでの取組みと今後の展開についてお話を頂戴することにいたしました。

終了後は恒例の賀詞交歓会を予定致しておりますので、お忙しいことと存じますが万障お繰り合わせの上、ご出席頂きますようご案内申し上げます。

記

### 【新春セミナー】

主 催 : (社)京都府情報産業協会 / 京都府中小企業技術センター

後 援 : (財)京都産業21

1. 日時 平成22年1月15日(金) 午後4時 ~ 午後5時30分 (受付:3時30分~)

2. 場所 平安会館 2階 白河の間

3. 内 容 演 題 : 「世界への架け橋 東京スカイツリー®

~これまでの取組みと今後の展開~」

講 師 : 東武タワースカイツリー株式会社

取締役 営業計画部長 吉野誠一氏

【講師プロフィール】

1959年6月生まれ。

1982年4月東武鉄道株式会社に入社後、1999年

4月同社における総務部広報センター主幹に就任。

2006年3月、東武興業株式会社取締役に就任。

2008年6月、新東京タワー株式会社の取締役就任

後、同年同月、東武タワースカイツリー株式会社への社

名変更に伴い、同社の取締役並びに営業計画部長に就

任、現在に至る。

### 【賀詞交歓会】

1. 日 時 平成22年1月15日(金) 午後6時00分~午後7時30分 (受付:5時45分)

2. 場 所 平安会館 2階 朱雀の間

3. 会 費 5,000円/人

以 上

(3) 広報委員会

協会ホームページ改修委託事業の公募について松原委員長より以下とおり報告があった。  
応募のあった5社の企画提案書について、広報委員会として評価分析を行い、次回事業推進委員会にその結果を提示する。事業推進委員会として協会ホームページ改修委託事業の実施の是非および委託先の選定をお願いしたい。

12月11日の広報委員会で委員に各社の提案書を配布し、1月の委員会までに「評価・分析資料」に基づき各委員の評価書を提出して貰い、広報委員会としての評価を取りまとめる予定である。

2. 来年度の各委員会事業(素案)及び予算(素案)について

(1) 経営委員会 中川 敦 委員長より以下の素案が示されたが、来る12月17日の経営委員会で再度検討し、次回事業推進委員会に改めて成案を提出する旨、報告された。

平成22年度 経営委員会 活動計画(案)	2009/12/7
1. 役員体制	
来期体制は未定。 (H21年度体制)	
委員長	中川 敦
副委員長(経営研究会)	湯浅重義
副委員長(情報交換広場)	森脇克巳
副委員長(府民セミナー)	上田治文
書記長	相原義一
2. 事業計画	
経営委員会	
・ 5回開催	
・ 予算 30,000 円(会場費)	
景気短観懇談会	
・ 4回開催	
・ 予算 0 円(経営委員会と同時開催)	
府民セミナー	
・ 1回開催	
・ 予算 300,000 円	
・ テーマ案: エコカーを題材にそこで使われるソフトウェアについて 広報委員会と協力して集客方法に工夫を加える。	
情報交換広場	
・ 2回開催	
・ 予算 50,000 円	
・ 特にテーマを限定せず親睦を深めながら情報を交換する	
経営研究会	
・ 3回開催	
・ 予算 150,000 円	
・ テーマ案 現在検討中	
平成22年度経営委員会予算総額	530,000 円
	以上

(2) 地域情報化委員会 中川 茂之 委員長より以下の素案が示されたが、来る12月15日の地域情報化委員会で再度検討し、次回事業推進委員会に改めて成案を提出する旨、報告された。

<b>地域情報化委員会 平成22年度事業計画</b>	
府民に対する情報関連技術の啓発・普及事業 新春セミナーの開催	【地域情報委員会】
府内地域産業の情報化促進事業 官(行政、行政関連団体)との連携	【地域情報委員会】

経済産業省が推進する地域イノベーションパートナーシップ構想の実現にけて協力を  
を行います。地域の中堅・中小企業（サービス、ものづくり）のIT利活用を促進し、  
ITベンダーとユーザーが結びつくことにより、地域全体として、生産性向上・成長を  
牽引する産業基盤の整備を図り、地域経済を活性化し、その自立的な発展の実現に向  
けて貢献します。

京都府ならびに京都市の情報関連施策協力し、事業展開に対する助言を得るなど、懇  
談会を通じて連携強化に努めます。

またITコンソーシアム京都の部会活動に対して、委員会では代表者を出席させ部会  
活動の概要を議事録として広報します。

京都府中小企業技術センター、(財)京都産業21との連携

京都府中小企業技術センター、(財)京都産業21と連携いたします。

昨年に引き続き委員会としては京都試作センター(株)の動きに着目し必要に応  
じて会員へ情報を広報いたします。

#### 全国情報関連諸団体との連携事業

他府県の情報産業団体との連携、情報収集 **【地域情報委員会】**

他府県の情報産業団体との連携、情報収集も引き続き実施します。活動実態を知る  
ことにより当協会が学ぶべき点、活動に取り込んだほうが良いものに関して反映し  
ていくように活動します。

#### その他本協会の目的を達成するために必要な事業

採用支援セミナーの開催 **【地域情報委員会】**

各社の採用担当者のニーズを反映した会員企業向け採用支援セミナーを開催します。

採用情報の発信 **【地域情報委員会】**

「採用耳より情報」を始めとした諸々の採用に関する情報を会員企業に発信します。

#### 地域情報化委員会 平成21年度事業計画 予算案(消費税込み)

産学公交流会	50,000円
新春セミナー開催	280,000円
他府県情報産業団体との連携	100,000円
委員会開催費	40,000円
合計	470,000円

- (2) 広報委員会 松原委員長より以下の素案が示されたが、来る12月11日の広報委員会で再度検討し  
次回事業推進委員会に改めて成案を提出する旨、報告された。

### 広報委員会・平成22年度事業計画(案)

#### 府内情報産業の強化振興事業

京情協ニュース配信(媒体:インターキョウト、Webホームページ)

IT関連の行政情報(研究助成・補助事業・その他)について、当協会が受け皿と  
なって情報産業界への浸透を図ります。

(社)京情協のホームページの双方向コミュニケーションの強化

府民・会員企業・会員企業間・関係団体・関係行政機関との相互交流ツール機能強化

インターキョウト電子版による発信情報の拡充

既存会員名簿の直しによる会員情報の積極的広報

アクセス状況を解析して新しい会員、新規ユーザーを発掘ための広報活動。

#### その他本協会の目的を達成するために必要な事業

【趣 旨】

本協会の主たる事業を補完する事業、また主たる事業に関連する事業にも取り組み、  
協会事業範囲の硬直性を排除して柔軟に対応していきます。

【事 業】

協会ホームページ管理ツールの改修

京情協ホームページのコンテンツ拡充による府民・会員への広報機能強化。

移行基本計画の推進および移行・改修リリースに向けた総合マネジメント

協会報「インターキョウト」の発行

紙媒体中心からの脱却を図るとともに、リアル性については協会ホームページの活

用に委ね、より保存性に重点を置くものとして、年2回、各8ページの体裁とします。  
 6月30日発行 3月、5月の総会記録を中心とした内容  
 1月31日発行 情報月間、新春セミナー等の報告を中心とした内容  
 事務局との連携強化による情報収集の迅速化と広報活動  
 京都府や他の関連団体と連携し、タイムリーなニュースリリースの提供などの広報活動を行います。

**広報委員会 平成22年度事業計画 予算案(消費税込み)**

	21年度	22年度
会員名簿更新(作成)費	50,000円	(廃止)
協会報インターキョウト44～45号(配送費含む)	744,000円	744,000円
Webサイト保守/サーバー管理費	396,000円	(30万円～50万円)
京情協ホームページ改修事業(移行開発)		(75万円～190万円)
委員会開催費	42,000円	84,000円
合計	1,269,800円	

平成22年度(2010年度)広報委員会

(株)カスタムウェア	常務取締役	広瀬義治	<a href="mailto:hirose@customware.co.jp">hirose@customware.co.jp</a>
京都情報大学院・京都コンピュータ学院	総務部去務室長	湯下秀樹	<a href="mailto:yushita@kcgac.jp">yushita@kcgac.jp</a>
島津エス・ディー(株)	管理部課長	伏見仁志	<a href="mailto:fushimi@shimadzusd.co.jp">fushimi@shimadzusd.co.jp</a>
シーク電子工業(株)	代表取締役社長	田中正道	<a href="mailto:p-tanaka@seekgr.com">p-tanaka@seekgr.com</a>
インフォニック(株)	情報技術部長	釘宮秀人	<a href="mailto:kugimiya@infonic.co.jp">kugimiya@infonic.co.jp</a>
(株)エム・アイ・ケー	代表取締役社長	福本広一	<a href="mailto:fuku@infonic.co.jp">fuku@infonic.co.jp</a>
(株)アントアント	代表取締役社長	今上孝重	<a href="mailto:imajo@mik-ltd.co.jp">imajo@mik-ltd.co.jp</a>
京都システムズ(株)	代表取締役副社長	谷脇とし子	<a href="mailto:taniwaki@ant2.jp">taniwaki@ant2.jp</a>
京都電子計算(株)	監査役	中島義雄	<a href="mailto:nakajima@kyo-sys.co.jp">nakajima@kyo-sys.co.jp</a>
		松原克孝	<a href="mailto:matubara@kip.co.jp">matubara@kip.co.jp</a>

役割分担と方針(案)

事業の役割主担当

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| a > インターキョウト発行    | 担当 伏見委員、今上委員  |
| b > サーバー移設・運営     | 担当 釘宮委員       |
| c > 定期的Web情報管理    | 担当 田中委員、福本委員  |
| c > ニュースリリース対応    | 担当 湯下委員       |
| d > ホームページコンテンツ企画 | 担当 広瀬委員、谷脇委員  |
| * 委員会議事進行: 松原委員長  | 議事録作成: 中島副委員長 |

方針

委員会開催日(原則: 第2木曜日)

2010年5月13日、6月10日、8月19日、9月9日、11月11日、12月9日  
 2010年2月10日、3月10日 「年間8回」

各委員の担当 = 「広報委員の役割分担」の明確化

\* 協会各委員会の情報や計画・実施状況を把握し、広報活動に反映させる \*  
 < 具体的には、インターキョウト・Web 京情協ホームページの情報更新管理 >  
 事業推進委員会… 松原、中島

技術委員会… 伏見、今上、谷脇

経営委員会… 田中、湯下、釘宮

地域情化報委員会… 福本、広瀬

Web 紹介・窓口… 和田(事務局)

委員会の進行方法

各事業の主担当が当該事項の議事を進行する

毎回、各委員会および協会ホームページ維持管理の報告を行う

委員メンバーの増強

\* ホームページの広報企画・マネジメントを担当する若手委員の勧誘。

以上

3. 10周年記念事業の行事内容について（具体案提示・意見交換）  
出席委員の一部の委員から具体案の提示があったが、欠席の委員やまだ提出されていない委員もあるための案を事務局で取りまとめ次回の委員会のたたき台とすることとなった。
4. 来年度の役員改選に伴った現役員への継続確認  
事務局長が可能な限り現役員の意向を打診するとともに、1月22日の理事会において、理事同士で意見交換をしていただくことが肝要であり、理事会の議事進行に盛り込むようにすることとなった。
5. 事務局報告
- ・「2009年度情報セキュリティ監査セミナー in Osaka」名義後援について承諾した旨、事務局長より報告があった。
  - ・事務局賃借料改定（増額）申出について  
事務局長より学校法人京都コンピュータ学園より新年度より賃料改訂（増額）の申出文書を受理し、議案としてあり理事会に諮る旨、報告された。
6. その他
- ・ 新年事業推進委員会開催日（確認）・・・1月13日（水）午後5時～ 京都コンピュータ学院
  - ・ 各委員会委員長より第3四半期活動報告案（理事会報告）の電子ファイルの事務局宛送信依頼
  - ・ 各委員会新年度事業計画および予算案提出依頼

**次回委員会開催予定 日時：平成22年1月13日(水) 午後5時より**

**場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室**

以上